

## 情報セキュリティ基本方針

### 1. 目的

公益財団法人自動車リサイクル促進センター（以下「本財団」という。）は、自動車等のリサイクル及び適正処理の促進に関する事業を担う社会的システムとしての信頼に応えるため、本財団が保有する自動車リサイクルに関する預託情報、移動報告情報、再資源化情報等、その他本財団の保有情報、及びこれらの情報を取り扱う仕組み（以下「情報資産」という。）は、本財団の事業活動において重要な資産であるとの認識に立ち、組織的かつ継続的に情報セキュリティに取り組むことを目的として、情報セキュリティ基本方針を定める。

### 2. 本財団の基本的な姿勢

#### （1）法令等遵守

本財団は、情報セキュリティに係る法令、国が定める指針、契約上の義務、及びその他の社会的規範を遵守する。

#### （2）安定した経営基盤の維持

本財団は、情報資産を適切に管理・保護することにより、公益性及び事業継続性の確保など安定した経営基盤の維持に努める。

#### （3）安全なサービスの提供

本財団は、自動車等のリサイクル及び適正処理の促進に関する事業活動において、情報セキュリティの対策を講じることにより、自動車等に関わる全ての人々及び社会に対し、安全なサービスを提供する。

#### （4）情報セキュリティマネジメント

本財団は、ガバナンス体制の構築とともに、事故対応を含めたリスクマネジメントを行い、情報セキュリティの継続的な推進及び改善を行う。

#### （5）違反及び事故への対応

本財団は、情報セキュリティに関わる法令違反、契約違反及び事故が発生した場合には適切に対処し、再発防止に努める。

以上